

企業立地協定書調印式

町内に、株式会社アイ・エス並びに大虎運輸株式会社の立地が決定し、7月24日町議会議長の立会いのもと、企業立地協定書の調印式が行われました。

今年4月から、鏡野町に新しく立地することにより協定を結んだ企業は4社となり、これによる新規雇用者は111人を見込んでいます。

(株)アイ・エスは、町内でステンレス部品の精密加工を行っている池田精工(株)の子会社で、津山市の草加部工業団地で医薬品や清涼飲料水などの包装・充てん機用ステンレス部品を中心に生産していますが、グループ全体の生産効率や営業強化を図るため、布原地内の津山産業・流通センターに移転し、平成26年4月からの操業を目指し、10人を新規雇用する予定です。



大虎運輸(株)は、大阪府を拠点とし北海道、東北、東京、中四国、九州などにグループ企業を配置しており、今回、大虎運輸中四国(株)院庄営業所を設置し、全国に配送する西の拠点、中継地点として更なる営業強化を図るため、利便性の優れた布原地内の津山産業・流通センターに用地を取得し、ドライバークの休憩や車両整備などのための施設整備を行うもので、平成24年12月からの操業を目指し、20人を新規雇用する予定です。



ペースメーカー実践車 出発式

8月10日(金)、グリーンヒルズ津山リージョンセンターにおいて、津山警察署管内の津山市と鏡野町より関係

者が集まり、「ペースメーカー実践車」の出発式が行われました。

「ペースメーカー実践車」のマグネットを貼り付けた車両が安全速度で走行し、走行車両全体の速度制御を図り、交通事故防止に努める事を目的としています。

ドライバークの皆さんも、速度計を確認して速度の出しすぎに注意し、道路を利用する皆が安全で安心できる環境づくりにご協力をお願いします。

